

# のん・すもーかー 通信

2017・4・21  
発行

発行者

〒060-0042 札幌市中央区大通西10丁目南大通ビル 黒木法律事務所内

**非喫煙者を守る会**

代表理事 黒木俊郎

TEL 011-251-5863 ・ FAX 011-251-3802

e-mail : GZT02452@nifty.com

web : <http://homepage1.nifty.com/nonsmoker/>

## INDEX

---

- 北海道禁煙週間行事のお知らせ ……P.2
- 禁煙週間のポスターができました ……P.2
- どうなる？受動喫煙対策法案 ……P.3～P.6
- トピックス ……P.7
- 会員からのメッセージ ……P.8
- 寄付者名簿 ……P.9

## 北海道禁煙週間行事のお知らせ

今年も、WHO世界禁煙デー（5月31日）に合わせて禁煙週間（5月31日～6月6日）を設定し、北海道禁煙週間実行委員会と財団法人北海道健康づくり財団が主催して、以下の行事を行うこととなりました。（詳しくは、同封の「平成29年禁煙週間実施要綱」をご覧ください。）

### ◆ 禁煙パレード

恒例の禁煙パレードを今年も実施しますので、守る会の皆さんは奮ってご参加ください。5月27日（土）大通公園3丁目広場に午後1時15分までに集合してください。禁煙風船、禁煙うちわ、タスキ、幟、プラカード、横断幕などを用意してありますので、皆さんで手分けしてお持ちいただいて、禁煙スローガンを全員でシュプレヒコールしながらパレードします。

昨年同様、大通公園から駅前通りを北上し、札幌駅付近で折り返して、大通公園に戻るルートです。

午後1時30分頃出発し、3時頃には解散の予定です。



昨年のパレードの様子（2016.5.31朝日新聞掲載）

### ◆ 禁煙パネル展

今年も当会が中心となって、札幌地下街オーロラコーナーで5月26日（金）から6月1日（木）まで、禁煙週間のPRやタバコの害を訴えるパネル展示などを行います。パネル展の展示作業を、5月26日（金）朝8時30分から開始しますので、お手伝いをして下さる方は、オーロラコーナーにお越し下さい。

### ◆ No-Tobacco展

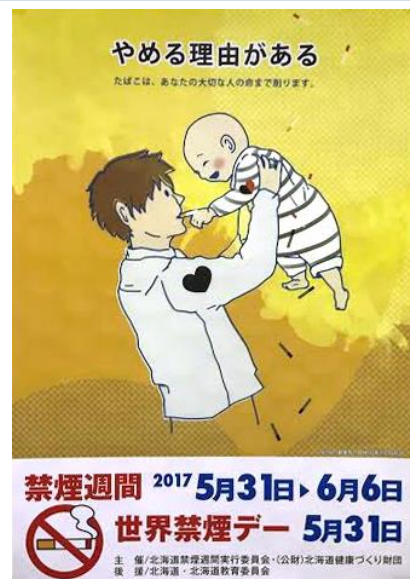
5月29日（月）～5月31日（水）に道庁1階ロビーで開催し、禁煙ポスター懸賞入選作品の展示や各種禁煙啓発資料の配布を行います。

## 禁煙週間のポスターができました。

平成28年（2016年）禁煙ポスター懸賞募集で、一般の部の最優秀に輝いた、劔地彩瑛さんの作品がポスターになりました。わが子のために禁煙を決意する父親の姿を、イクメンパパをモチーフにさわやかに表現した作品です。

1枚同封しますので、禁煙週間のPRにお役立て下さるようお願いいたします。

平成29年禁煙ポスター懸賞募集要項も同封しました。締切りが迫っておりますので、お早めにご応募下さい。



## 1 日本の受動喫煙対策「世界最低レベル」

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、政府が受動喫煙対策法案の制定をめざすなか、WHOの幹部が4月7日に来日し、日本の受動喫煙対策について苦言を呈しました。

報道によると、

- WHO（世界保健機関）の幹部らは7日午後、塩崎厚労相と面会した
- WHOは東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国レベルで公共施設の屋内を完全に禁煙するよう要請
- 「日本はテクノロジーや経済は発展しているが、たばこ対策、特に受動喫煙対策は時代遅れだ」と苦言を呈した
- 飲食店の屋内禁煙については、アメリカやオーストラリアなどで完全禁煙を実施した後、レストランの売り上げは減少しなかったという調査結果を紹介し、日本での実現を求めた

-以下、2017/4/7 日本経済新聞-

世界保健機関（WHO）のダグラス・ベッチャー生活習慣病予防部長は7日、厚生労働省で記者会見し、屋内の受動喫煙対策について「喫煙室を設けても完全には受動喫煙を防げない」と述べた。喫煙室から煙が漏れるのを完全には防げないなどの科学的データを示し、「例外のない完全禁煙でなければならない」と強調した。

厚労省は2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、今年3月に受動喫煙を防ぐための新たな規制強化案を公表。飲食店は喫煙室の設置を認めた上で原則禁煙としたが、小規模店は規制の対象外にするとしている。

ベッチャー部長は「日本は現在、受動喫煙対策の評価で最下位のグループだが、厚労省案でも下から2番目のグループになるだけだ」と指摘。非喫煙者を受動喫煙から守るには抜本的な規制強化が必要だと訴えた。

## 2 諸外国の状況

前述のベッチャー氏は、朝日新聞（2017/4/16 フォーラム「受動喫煙」）で諸外国の状況について、日本と比較して次のように述べています。

「ニューヨークや上海などは屋内禁煙が先で、次に公園や海岸などの屋外を禁煙にしました。日本は逆で、屋外が先に禁煙になりました。ポイ捨て、やけど防止が目的なのは分かりますが、屋内に入ると喫煙者と非喫煙者が同じ空間に座っている。とても危険な状態です」

2004年にアイルランドが屋内の公共空間を禁煙にして以来、世界では15年までに49カ国が屋内完全禁煙法を定めています。

「とても大きな変化です。すでにブルキナファソやネパールのような四つの低所得国でも最高基準の屋内完全禁煙法が施行されました。中所得国でも同様に30カ国で達成されています。日本がいかに取り残されてしまっているかが分かるでしょう。」

厚生労働省のホームページ「e-ヘルスネット」( <https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/> ) では、「進んでいる世界の受動喫煙対策」と題して、以下の一覧表を公表しています。これを見ると日本がいかに後れを取っているか一目瞭然です。

			各種施設						公共交通機関/自家用車					公共的施設						
			官公庁	医療施設	教育施設	大学	一般企業	業務用車両	飛行機	列車	フェリー	路面電車	バス	タクシー	自家用車	文化施設	セレクトショップ	パブ・バー		ナイトクラブ
G8	イギリス	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	*2
	ドイツ	国法・州法	○	○	△	△	△	○	○	○	△	○	○	×	△	△	△	△	△	*1
	カナダ	国法・州法	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	*1
	フランス	国法	○	○	○	△	△	△	○	○	△	○	○	×	△	△	△	△	△	
	イタリア	国法	△	○	△	△	△	×	○	○	○	○	○	-	△	△	△	△	△	*1*3
	アメリカ (52州)	州法	38				34							5		30	28		34	
	ロシア	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2014年6月 全面禁煙			*3
	日本	なし	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
G20	韓国	国法・州法	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	○	○	△	×	△	*2
	中国	国法	△	○	○	-	△	△	○	△	-	○	△	-	△	-	×	×	△	
	オーストラリア	国法・州法	○	○	○	○	△	-	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	*3
	ブラジル	国法・州法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	△	△	△	△	△	
	インド	国法・州法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	△	
他	アイルランド	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	-	○	○	○	○	○	
	ニュージーランド	国法	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	*1
	トルコ	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	

WHO が実施した各国の担当者に対する FCTC の実施状況調査より作表：[○] 完全禁煙 [△] 一部禁煙 [×] 規制なし [-] 無回答

\*1 「喫煙室の容認」がある。

カナダでは緩和病棟・精神科病棟など特殊な施設のみ喫煙室容認 ホテルの客室や居住に用いられている部屋は喫煙可能  
ニュージーランドでは精神科病棟と終末医療施設で喫煙室を容認

\*2 「罰則」がある。

イギリスでは 50 ポンド (15 日以内に支払えば 30 ポンド)  
韓国では 100,000 ウォン

\*3 イタリアではバーなど「全席喫煙」の選択も可能であるが、それを選択しているのは 3% 以下

ロシアでは長距離客船のみ除外  
オーストラリアでは子どもを乗せている場合に自家用車内の喫煙が禁止



### 3 対策強化を求め各団体からの要請相次ぐ

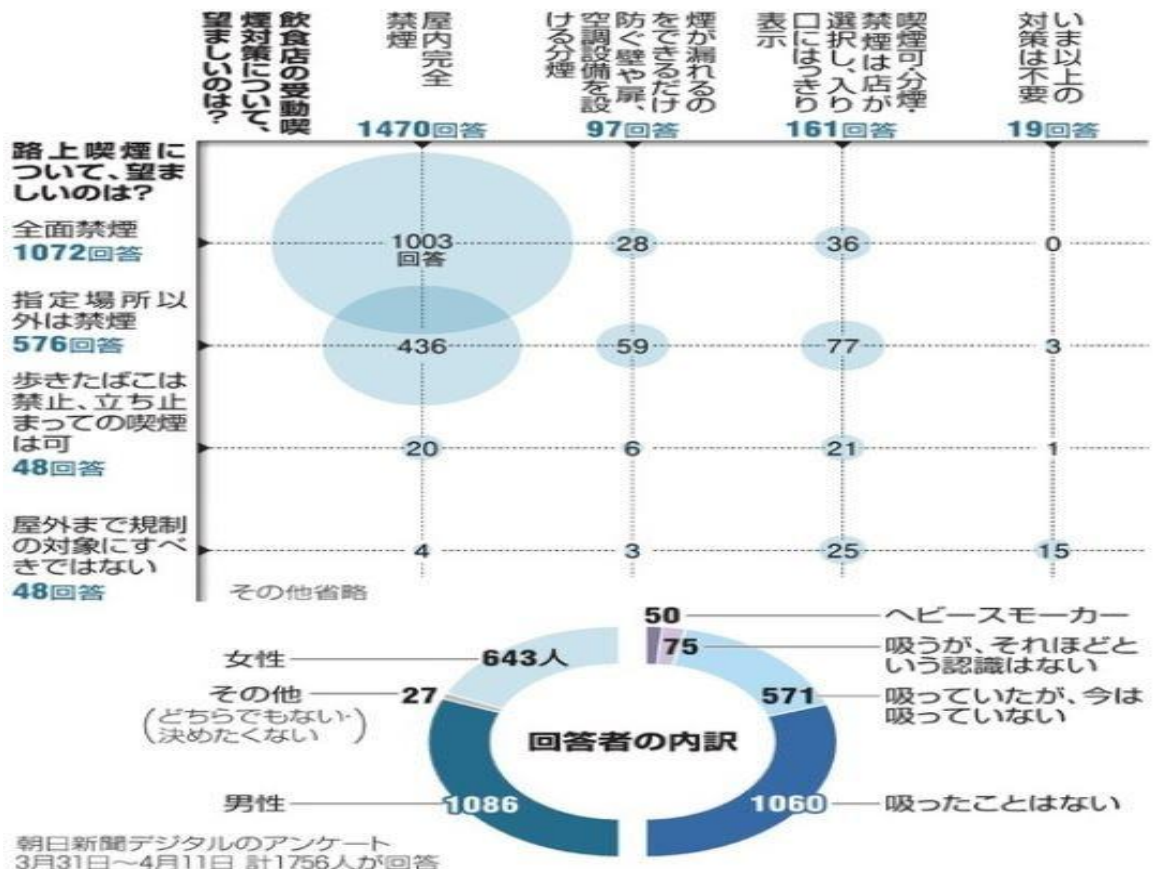
- 呼吸器疾患の患者団体  
3月27日、「患者にとっては、たばこの煙が病状を悪化させる」などとして、厚労省の受動喫煙対策案に全面的に賛同し、早期の法制化を強く求める要望書を塩崎厚労相に手渡した。
- 全国国民健康保険協会  
4月4日、「受動喫煙による健康被害で年間1400億円の余分な医療費がかかっている」などとして、受動喫煙対策の徹底を塩崎厚生労働大臣に求めた。
- 子どもの保育を行うNPO  
「受動喫煙は子どもや妊婦などの健康を損なう」として、受動喫煙防止の対策強化を塩崎厚労相に求めた。

### 4 朝日新聞デジタルが受動喫煙対策のアンケート結果を発表

朝日新聞は2017年4月2日から3週に渡り、「フォーラム」のコーナーにおいて、受動喫煙の特集記事を掲載しました。

記事では、本年3月31日から4月11日までに朝日新聞デジタルで行った、アンケート結果を公表しました。

「飲食店の受動喫煙対策について望ましいのは？」との質問に対しては、①「屋内完全禁煙」に1,470票（83.7%）②「喫煙可、分煙、禁煙は店が選択し店頭表示」に161票（9.2%）③「壁や扉、空調設備を設ける分煙」に97票（5.5%）との結果が出ており、屋内完全禁煙を望む声が圧倒的多数を占めました。



## 5 法制化に黄色信号？ 自民党内の反対勢力強く

厚労省が当初示した健康増進法改正案の骨子は以下の通りでした。

- 医療施設や小中学校などの敷地内禁煙
- 大学や官公庁の屋内禁煙
- 劇場や集会場、百貨店、飲食店などを喫煙室設置可の屋内禁煙
- 違反した場合、施設管理者に50万円以下、悪質な喫煙者に30万円以下の過料の罰則あり

世論が受動喫煙の制限促進に好意的であることは明らかですから、速やかに法制化が進むべきものと思われませんが、自民党内のたばこ族議員らの強い抵抗や、麻生太郎財務大臣をはじめ、多くの喫煙者の大物議員の存在により、法案成立の目途は見えていません。

厚労省が当初示した飲食店に対する規制については、喫煙室設置可能とすること自体甘い内容であったにもかかわらず、飲食業界などが「小規模店は喫煙室設置のコスト負担が難しい」と反発したことを受けて、30平方メートル以下の小さな店で、子どもや妊娠中の女性らの利用が少ないスナックやバーなどは例外として喫煙を認める改正案に修正されました。

ところが、4月14日、「自民党は、小規模なバーなどを除き原則禁煙とする厚生労働省案を認めない方針を固めた」と毎日新聞が報じました。また共同通信は同日、改正案について、「自民党の茂木敏充政調会長が、党と厚生労働省の少人数で修正に向け協議する場を設けるよう厚労省側に提案している」と伝えました。どちらの報道も、自民党内に、屋内禁煙の徹底を求める厚生労働省案が「厳しすぎる」と一部反発の声があるためとしています。

菅義偉官房長官は12日の記者会見で改正案について、「政府と厚生労働省を中心に、この通常国会に提出すべく調整している」と述べましたが、今国会での法案成立が危うい状況にあることは否定できません。各自治体の受動喫煙防止条例制定の試みが、業界団体の圧力により押し戻されたように、この法案がこれ以上骨抜きにならないよう注目していきたいと思います。

## トピックス ～加熱式たばこは敵か味方か？～

世界のたばこ市場が伸び悩む中、新方式の「加熱式たばこ」の売れ行きが好調のようです。加熱式たばこの実態と受動喫煙に対する影響に迫ってみました。

### ■加熱式たばことは

加工したたばこ葉を電子器具や発熱物質で蒸した状態にし、発生する蒸気を吸うことでニコチンを摂取する。「蒸気たばこ」とも呼ばれる。煙を吸う従来の紙巻きたばこに比べ、タールなどの有害物質の摂取量は大幅に減るとされる。「電子たばこ」は一般的に香りや味がついた溶液を加熱して吸うタイプを指す。(2016/18日本経済新聞より)

### ■主な加熱式たばこ製品

火付け役は大ヒットとなった「iQOS (アイコス)」(フィリップ モリス ジャパン)。これに続けと、これまた予約不可の人気となった「Ploom TECH (プルーム・テック)」(JT)。宮城県仙台市限定発売という実験段階ながらも大いに話題を呼んでいる「glo (グロー)」(BAT) の3種類。いずれも独自の形状や喫煙スタイルでたばこ市場を席巻している。



iQOS (アイコス)



Ploom TECH (プルーム・テック)



glo (グロー)

### ■受動喫煙対策への効果

「英保健省は15年、紙巻きたばこに比べると健康被害は最大で約95%少ないとの報告書を発表。禁煙に役立つ可能性もあるとし、受動喫煙被害が小さいことも認めた。」しかし、新分野であるため検証報告が少なく、評価が定まっていないのも事実で、「普及に反対する人々の意見には『若者や非喫煙者を喫煙習慣に誘導する』」との批判もある。(「」内は2016/10/18日本経済新聞より抜粋)

### ■法規制

受動喫煙対策を強化する法改正をめぐり、厚生労働省は加熱式たばこについて受動喫煙による影響の十分な知見が得られていないとの理由で、現時点では規制対象とする案を示した。施行までには、健康への影響を調べ、影響がない場合は、政令で規制対象から外すとしている。

## 会員からのメッセージ

静岡県島田市 桜井 祥代 様

＜初心忘れるべからず・継続は力なり＞ これは嫌・禁煙活動のこと。  
喫煙習慣にあらず！

新潟県長岡市 大谷内 信一 様

小生は若い頃喫煙を断ちました。しかし、禁煙の必要を後輩に話す程度で禁煙に積極的に取り組んでいない自分が情けないです。

北見市 田中 春雄 様

会報いつもありがとうございます。

東京都八王子市 小林 祥一 様

満60才、定年退職の記念に寄附します。40年間の黒木先生の活動に感謝しております。

北広島市 大貫 喜也 様

ご活躍に感銘を受けました。

北広島市 渡辺 悦夫 様

会創立40周年記念、おめでとうございます。今後、増々の活躍を期待しております。

深川市 土田 隆敏 様

いつまで経っても喫煙者との縁がなくなりませんーウンザリー  
知り合いの農家のお爺さん（私より年下）に古い禁煙ポスターを見せた所、  
町内会館や農協などに貼ってもいいと言うので、余裕があれば今年度の禁  
煙ポスター3～4枚送って頂ければ幸いです。